

## ラヂオきしわだ番組審議委員会第十一回議事録

開催日時 平成 25 年 2 月 15 日 15 時から 16 時

場所 ラヂオきしわだ事務局

ご出席委員	片山智信	ご欠席委員	池添逸夫
	烏野誠一		東幸作
	西村静代		杉本昇
	芦田有香		谷口真澄

放送局長 八木雄一郎 同席

事務局長 松谷廣志 同席

監事 片山陽子 同席

### 1. 現状報告・1月からの新番組の紹介とあ審議。

番組審議委員長の片山智信氏が開会を告げ、八木放送局長より平成 25 年 1 月から開始した二つの新番組を紹介、ご出席の審議委員に聞いて頂き、ご意見を聞いた。

一つは日曜日午後 9 時から 1 時間、再放送を翌週月曜日の 1 時から行っている「ラジオフィォラム」で、これは毎日放送の昨年 9 月に終了した報道番組「種まきジャーナル」の、その精神を受け継ぐ番組として、出演していたジャーナリスト達が一般社団法人「ラジオ・アクセス・フォーラム」を立ち上げ、制作配信している報道番組であることを説明する。全国 35 局のコミュニティ FM 局とカナダの日本語放送局で流されており、原発問題や貧困問題、アジア・中近東の問題などをジャーナリスト達が話をする。ラヂオきしわだはそのスタートを支援し、第 1 回の放送はラヂオきしわだのスタジオから放送され、今後も京大の小出裕章助教が生で出演される時はラヂオきしわだのスタジオで制作することになっていることも説明する。

片山委員長より、高度な番組だと言うご意見をいただいた。毎週の放送であること、出演されている方々がボランティアでやってくれているという事に感心されていた。

続いて 1 月から始まった「グーちゃんのジャズナイト」は、岸和田にお住まいのジャズボーカリストの平松俊也さんとピアニストの中西治生さんが案内役を務める番組であることも説明した。先の番組に引き続き、興味を持てる旨の発言が複数あった。

### 2. その他、今後の計画として、放送局長よりホームページに番組のアーカイブスをアップロードする計画を説明した。

上記の「ラジオフィォラム」などを 1 カ月分だけファイルにおいておく、或いは岸和田の名所旧跡などを郷土史家の永谷裕久氏が説明する「岸和田ぶらり歩き」はすでに 100 回近くになり、これらのいくつかを何時でも聞けるようにするため、アーカイブスの機能をホームページに持たせることを企

画している。

3.さらに、2月17日の泉州国際市民マラソンを中継放送を報告する。

局長より2月17日に行われる泉州国際市民マラソンを実際のスタートの30分前の10時から多くのランナーがゴールする午後2時まで、コースの7拠点で、順位や沿道の様子などをレポーターからの電話とスタジオを繋ぎ、レースの様子を伝える。また実行委員会との間で今回20回記念大会で吉本興業の芸人さん達がりレーでレースに参加するので、太平サブローさん、オール阪神さん、間寛平さんなどにインタビューが出来るように段取りが付いていることを報告する。

4.その他

片山委員長より「FMラジオ局が災害の時には有効である事は判っているし。災害時にあわててもできないので、行政をひきつけないといけない」とのお話があった。

次回は4月初めに開催することを確認して閉会する。